

おいでんせえ 倉敷 ぼっけえソリューション発信!

第13回 ソリューションランド

2019.9.14～15

1日目 9月14日 土曜日 13:00～16:45 会場 倉敷市立美術館

12:30～	受付
13:00～13:10	オリエンテリング ソリューションランド 竹之内
13:10～14:50	「コンプリメントシティー倉敷への挑戦」 松本一郎さん（倉敷市立倉敷西中学校長/前倉敷教育委員会人権推進室長） 講堂
14:50～15:00	休憩
15:00～16:45	「解決像の描き方 –“エリクソンのメガネ”をかけて–」 津川秀夫さん（吉備国際大学 心理学部心理学科 教授） 講堂

懇親会までホテルのチェックインや美観地区の観光でお過ごしください

18:00～20:00	懇親会 ～ 倉敷の夜 ～ 会場 木庵モクアン
-------------	------------------------

2日目 9月15日 日曜日 9:45～16:30 会場 倉敷市立美術館

9:30～	受付	
会場	講堂	第2会議室 A+B
9:45～11:45 セッション1	「希望」 中野善行さん （精神科医・なかのクリニック院長）	「ポジティブな行動支援による いじめの未然防止」 原田佳徳さん （倉敷市教育委員会人権教育推進室）
11:45～13:00	ランチタイム	
13:00～14:45 セッション2	「私がつくる SFA / 私をつくる SFA」 田中ひな子さん （原宿カウンセリングセンター主任 公認心理師）	「誰もが輝けるクラスづくりをめざして」実践報告 関 庸子さん （公認心理師・臨床発達心理士）
14:45～15:00	休憩	
15:00～16:30	第2会議室 A+B	
	全体シェアリングとフィナーレ 長田 清さん（長田クリニック） 次回大会のご案内	

＜参加費＞ 1日目 3,000円 2日目 5,000円 懇親会 4,500円

※社会人でない学生は 1日目 1,500円 2日目 2,500円 懇親会 4,500円

参加お申し込みは、ソリューションランドのHP でお願致します。http://www.solutionland.com

この時期、宿泊施設の混雑が予想されます。早目にご予約下さい。

おいでんせえ 倉敷 ぼっけえソリューション発信!



〒710-0046 岡山県倉敷市中央2丁目6番1号
 TEL.086-425-6034 FAX.086-425-6036
 kcam@city.kurashiki.okayama.jp
 ●開館時間／9:00～17:15 (入館は16:45まで)
 ●休館日／毎週月曜日(休日の場合は翌日)
 年末年始

交通案内

JR倉敷駅より南に徒歩10分

バスをご利用の場合

- 倉敷駅前から
- 両備バス／3番乗り場 吉岡行き
大原美術館前下車 徒歩1分
 - 両備バス／4番乗り場 大高行き
大原美術館前下車 徒歩1分
 - 下電バス／
5番乗り場 塩生線
5番乗り場 茶屋町・イオンモール倉敷線
大原美術館前下車 徒歩1分

お車をご利用の場合

山陽自動車道倉敷ICより約15分
 山陽自動車道早島ICより約15分

【駐車場のご利用案内】

美術館専用の駐車場はございません。
 周辺の有料駐車場をご利用ください。



プログラム概要

1日目 9月14日 土曜日 13:00～16:45

13:10～14:50 セッション1

講堂

「コンプリメントシティー倉敷への挑戦」

松本一郎 倉敷市立西中学校 校長（前倉敷市教育委員会参事 兼人権教育推進室長）

昨年7月、西日本豪雨災害に際して、全国の皆様方から心温まるご支援（「コンプリメント」）をいただき、まことにありがとうございます。現在、倉敷市を挙げて復興に全力を尽くしております。子どもたちも、広範囲のみなし仮設住宅からスクールバスで、真備に通学しています。

さて、私は、教育委員会で人権教育を担当していたときから、「倉敷市を、全国で一番、子どもをほめる市にしよう！」とやってきました。自尊感情の育成が、人権意識高揚の基盤になると信じているからです。

言い始めた時は、「また、松本が何か言よるで」という雰囲気は校長会でも感じていましたが、ここにきて現実味を増してきました。というのも、「解決志向の考え方」と「行動の理論」をもとに、「ポジティブな行動支援によるいじめの未然防止」として実践した（2018）ところ、多くの学校で実践し効果があったという声をいただいているからです。

この2年間で、いくつかの学校の校内研修会に行かせていただきましたが、本年、6月に倉敷市内すべての幼稚園、小中学校の校園長先生にお話をする機会があり、「自分たちだけで聞くのはもったいない。多くの教員にも聞かせたい。」と、好評を得たところです。

倉敷市には、以前から浅原雅恵先生はじめ多くの先生方が「コンプリメントシティー倉敷」を目指して取り組んでおられます。この機会に、私自身の実践をもとに、ささやかではありますが、「コンプリメントシティー倉敷への挑戦」について、お話しさせていただきます。

15:00～16:45 セッション2

講堂

解決像の描き方 —「エリクソンのメガネ」をかけて—

津川秀夫さん（吉備国際大学 心理学部心理学科 教授）

解決像や未来像をクライアントとともにありありと描き出すこと。これこそ解決志向ブリーフセラピーの真骨頂です。とはいうものの、他の質問技法（例外やコーピングなど）に比べると、自由度が高くどこに向かうか読みにくいことから、苦手意識をもっている人もいます。そういう方は、ちょっと遠回り？をして、ミルトン・エリクソンの視座から、解決像の描き方を捉えてみてはいかがでしょうか。キーワードは「利用」「解離」「没入」の3つ。もっと楽しくもっと自由に、解決像を描くコツをお伝えします。

おいでんせえ 倉敷 ぼっけえソリューション発信!

2日目 9月15日 日曜日 9:45~16:30

9:45~11:45 セッション1

講堂

「希望」

中野善行さん（精神科医・なかのクリニック院長）

レベッカ・ソルニットの「暗闇の中の希望」に、リングスのことば、「希望は、根拠に反しているからこそ希望なのだ。希望は、過去と断絶したところで生じる。単なる期待とはその点で異なる」を見つけて、衝撃を受けた。

ミルトン・エリクソンの悪童ジョーの逸話をご存知だろうか。彼は、非行や犯罪を積み重ねた。ある日、農場の娘に一目惚れし、デートに誘う。娘は、「あなたが紳士だったらね」と受諾。デートの日までにジョーは盗んだものを持ち主に返し、無事デートはおこなわれた。やがて彼女と結婚し、後に村の教育長になった。

実は、河合隼雄も中井久夫も治療者でもっとも大切なことは希望を持ち続けることだと述べている。そんな希望について語ってみたい。

第2会議室 A+B

「ポジティブな行動支援による いじめの未然防止」

原田佳徳さん(倉敷市教育委員会人権教育推進室)

積極的・開発的生徒指導の一つと言える「ポジティブな行動支援」というアプローチで、いじめの未然防止に取り組んだ倉敷市人権教育課題研究について紹介します。本研究は、その土台を行動の理論である「応用行動分析」に求め、ポジティブ行動支援(PBS/PBIS)と解決志向アプローチという具体的な手法により、児童生徒の適切な行動を増やし、いじめという問題行動を未然に防止しようと考え、市内小中学校で実践したものです。

13:00~14:45 セッション2

講堂

「私がつくる SFA / 私をつくる SFA」

田中ひな子さん（原宿カウンセリングセンター主任 公認心理士）

犬の散歩をする人を見かけると思うのですが、犬と飼い主は似ています。人は自分に似た犬を選ぶのか？飼っているうちにお互い似てくるのか？この件は科学的にも証明されているそうです。

ソリューション・フォーカスト・アプローチに出会ってもうすぐ30年になります。飽きずに続けているのはどうしてなのか？それはもともと私の中に SFA 的なものがあつたからなのでしょう。SFA はその人の嗜好やリソースを探し出し、育て、よりその人らしいスタイルをつくっていきます。今回は、私の嗜好(趣味や性格傾向など)とリソース(社会学、コミュニケーション論、職場の特性など)がどのように SFA と結びつき、現在、私の SFA はどのようなスタイルになっているのかを、日頃の臨床の様子を交えてお話しします。

さて、皆様の SFA や臨床のスタイルはどのようにつくられてきたのでしょうか？そんなことを一緒に考える時間にしたいと思っています。

第2会議室 A+B

「誰もが輝けるクラスづくりをめざして」実践報告

関庸子さん（公認心理師・臨床発達心理士）

誰もが輝けるクラスとはどのようなクラスでしょうか？

先生も児童たちも自分を大事にし、自分の良さが生きてくるクラスではないでしょうか？

解決志向アプローチの特徴は、本来持つ力を信じ、環境や周りの資源(リソース)を有効的に活用し力をつけることで全体が肯定的に進んでいくというものです。

これをどのようにクラスづくりに取り入れ、先生や児童たちに受け入れ、皆の力になっていったのかについての実践報告を致します。

より良い方向にしていくために、皆さんと一緒に考える機会にしていければと考えています。

おいでんせえ 倉敷 ぼっけえソリューション発信!

懇親会会場

創作料理 木庵 モクアン

倉敷市川西町 18-23 050-3463-6266

松本さんのチェロ演奏、
萩原さんのピアノ演奏、
長田さんの楽しいコンサート

